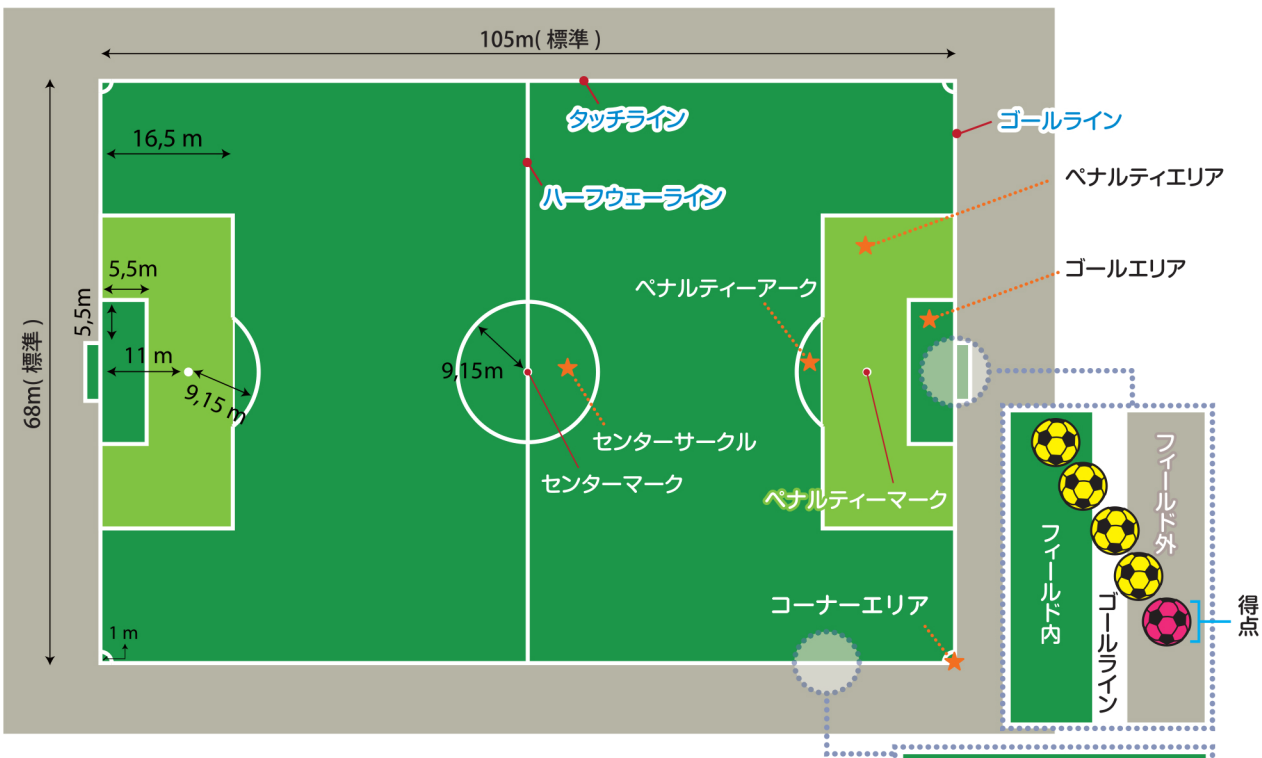
ルールを知って サッカーを見よう!

11人制

サッカーのルールは、競技者の安全を守り、プレーをする人も、見る人も
サッカーを楽しめるよう、競技を公平に行われることを求めています。

公益財団法人日本サッカー協会

フィールドについて



ボールアウトオブプレー

○ ボールがラインを完全に越えてフィールドの外に出たとき
○ 主審が笛を吹いて、プレーを止めたとき
プレーヤーは、一度、プレーを止めなければならない。
(ボールアウトオブプレー)

用具について

○ ジャージー(シャツ)、ショーツ(パンツ)、ストッキング、すね当て、靴(シューズ)は必須。
○ ゴールキーパーはフィールドプレーヤーと異なる色のユニフォームを着用する。
○ 自分自身や他の競技者の危険となる用具を身につけてはならない(安全の確保)。
ただし、スポーツメガネやヘッドギアを主審が安全であると認めれば
身につけることができる。

※このリーフレットでは、「競技規則 (LAWS OF THE GAME)」の用語を分かりやすい言葉で説明しています。

主審のシグナル

主審が試合中に示すさまざまなシグナルです。目の前の試合で確認してみて下さい。

直接フリーキック

ファウルとして笛を吹いたら、
ファウルされたチームの
攻める方向に片手を上げ、
フリーキックを示します。

間接フリーキック

フリーキックが間接フリーキックで
あることを示すために片手を上げます。
ボールがゴールに直接入っても
得点は認められません。

アドバンテージ

ファウルを認めつつも、
アドバンテージを適用し、
プレーを続けさせます。

警告

競技者を警告するために
イエローカードを示します。

退場

競技者を退場させるために
レッドカードを示します。

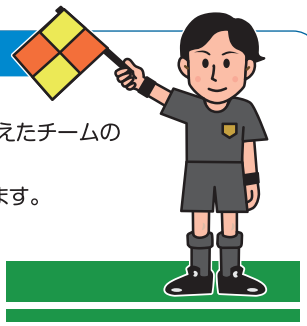
副審のシグナル

試合中に副審は旗を使っていろいろなシグナルを出しています。
副審が旗を使って何を知らせているのか、確認してみて下さい。

ボールがタッチラインを越えて フィールドの外に出た時のシグナル

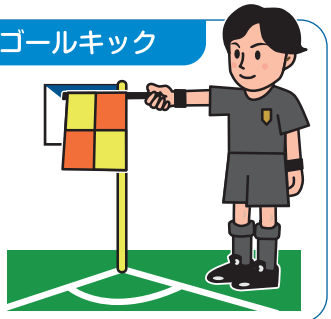
スローイン

スローインを与えたチームの
攻める方向に
フラッグを上げます。



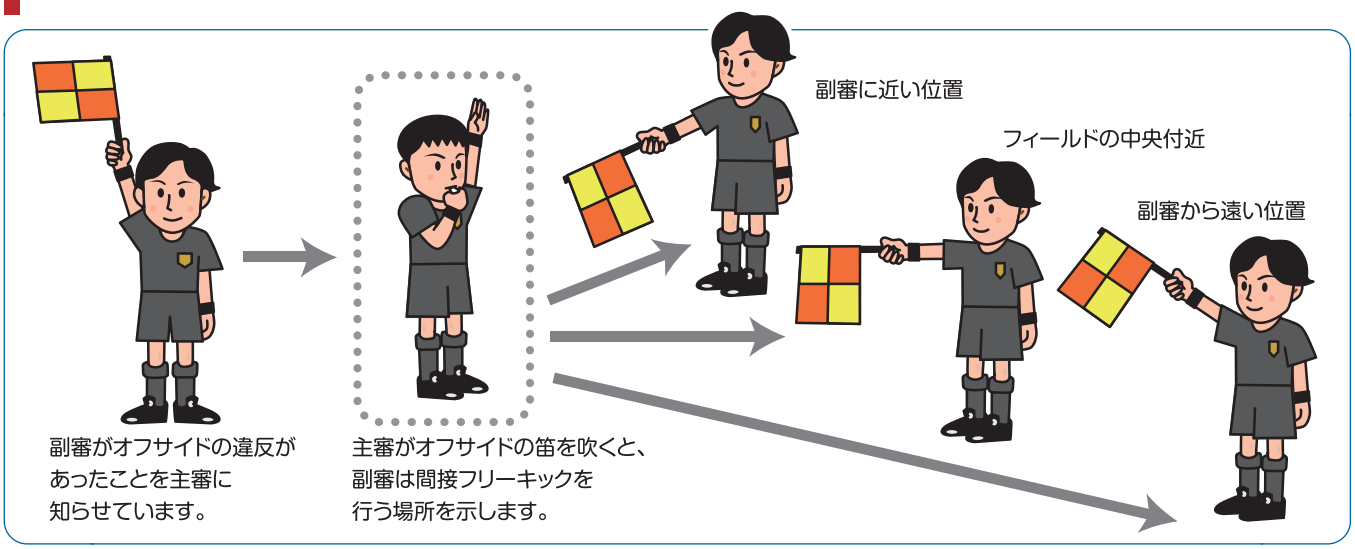
ボールがゴールラインを越えて フィールドの外に出た時のシグナル(プレーの再開方法)

ゴールキック



コーナーキック

オフサイドの違反を主審に知らせ、再開の場所を指示します



オフサイドについて

オフサイドは、攻撃側チームの競技者が得点をするために、守備側チームのフィールド内で待ち伏せすることを防ぐために定められたルールです。

オフサイドの違反となるポジションとは・・

＜タイミング＞

攻撃側競技者 FW1 が、ボールに触れる　あるいは

プレーした**瞬間に**、

＜位置＞

味方競技者 FW2 が、

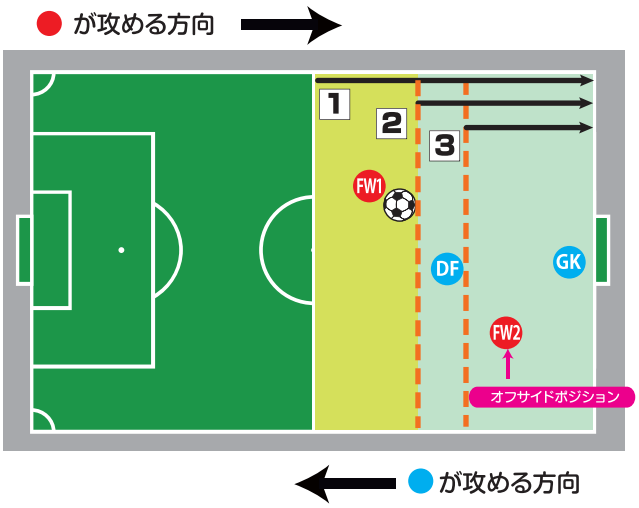
1 守備側チームのフィールド内

2 ボールより守備側チームのゴールラインに近く

3 後方から2人目の守備側競技者よりゴールラインに近く

にいることです。

→オフサイドポジション



※オフサイドポジションにいること自体は違反ではありません。

また、ゴールキック、コーナーキック、スローインでボールを受ける際もオフサイドの違反にはなりません。

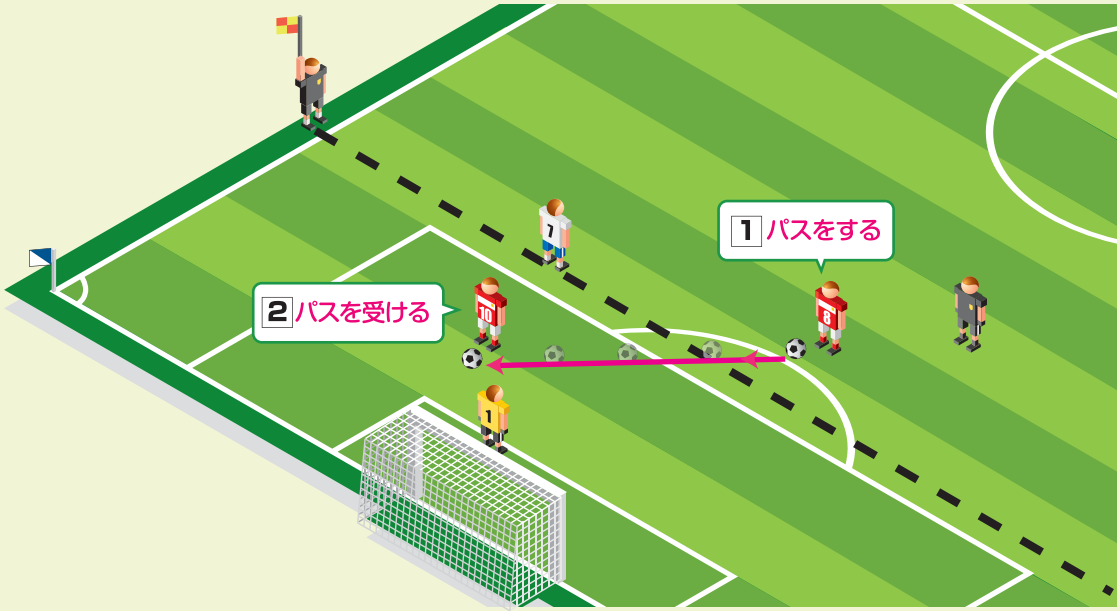
オフサイドの違反が成立するのは、以下の①～③の3つのうちのどれかが成立した場合です。

1 プレーに干渉する　**2 相手競技者に干渉する**　**3 その位置にいることによって利益を得る**

1 プレーに干渉する

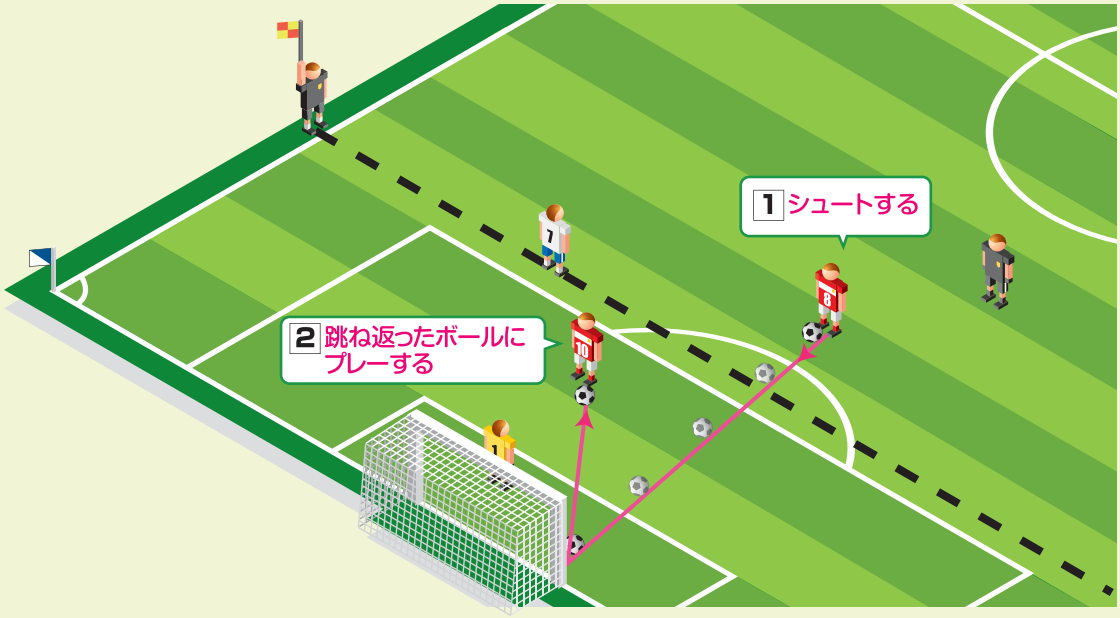
味方競技者 がパスする瞬間にオフサイトポジションにいた競技者 が、パスを受けた場合、オフサイドの違反になります。

は、後方から２人目の守備側競技者



❷ 相手競技者に干渉する

味方競技者 がシュートする瞬間にオフサイドポジションにいた競技者 が、
相手競技者 がプレーできないように邪魔した場合、オフサイドの違反になります。
は、後方から２人目の守備側競技者

❸ その位置にいることによって利益を得る

味方競技者 がシュートする瞬間にオフサイドポジションにいた競技者 のところに、
シュートしたボールがゴールポストから跳ね返り、その競技者 がボールをプレーした場合、
オフサイドの違反になります。
は、後方から２人目の守備側競技者